

いじめ撲滅プロジェクト

2月8日(日), いじめ撲滅プロジェクトが広島市まちづくり市民交流プラザで開かれ, 広島市内の中学校から 130人以上の生徒が集まりました。本校の代表として, 木戸晴江さん, 山下知佳さんが出席しました。

このプロジェクトでは, 生徒自らがいじめや仲間はずれは悪いことであり, いじめや仲間はずれをしない意識を醸成し, そのことを広島市の生徒達から発信するべきと考え, 生徒達を主体とした取組を行いました。すべての生徒が各分科会に分かれ, 積極的に意見の発表, その交換を行い, 最終的に協同宣言文を発表しました。



いじめ撲滅プロジェクト協同宣言文

一つ, 私たちはいじめている人に, 訴えます。

いじめに未来はない。今の自分を振り返りいじめをやめてください。

一つ, 私たちは, いじめられている人に, 伝えます。

一人でないから大丈夫。相談しながら解決策を考えて下さい。

一つ, 私たちはいじめを見て見ないふりをする人に, 訴えます。

正義を貫き仲間と共に勇気を持ってアクションを起こして下さい。

一つ, 私たちは, いじめをはやし立てたり, おもしろがったりして見ている人に訴えます。

見て見ぬフリは犯罪です。「やめようよ」と言う勇気を持って下さい。

一つ, 私たちは, 携帯電話やスマートフォン等でSNSを使うときは, 次のルールを守ります。

文面を読み返し, 相手が嫌な気持ちになる言葉は使いません。